



## ラグビーワールドカップ 2023 から学ぶ「多様性」

副校長 佐藤 祐介

現在、ラグビーワールドカップ 2023 がフランスで開催されている。日本代表は惜しくも1次リーグで敗退したが、何試合かテレビで観戦し、ラグビーというスポーツを様々な面から改めて見る機会となった。

ラグビーは1823年、イングランド発祥のスポーツである。相手ゴール領域内にボールを接地させる「トライ」をねらう姿は、インターネットやテレビのニュースでも多く放送され、ルールを知らない人も見たことがあるだろう。試合の中で一番華やかに目に映る「トライ」も、昔は得点にはならず、その後のキックの権利を得るためのものであった。トライ＝挑戦しても必ず成果が出るとは限らないが、全員で次のトライを目指すというルールの根源も魅力の一つとなっている。



「ノーサイド(NO SIDE)」という言葉は、現在海外ではあまり使われなくなったが、試合終了の笛の合図のことである。

試合が終わったら敵味方関係なくお互いを尊重し合うという精神を表している。今大会でも、日本と戦った初出場のチリ代表は、試合後に日本のロッカールームを訪れ互いに健闘をたたえ合い、日本チームに敗れたサモア代表は、退場の際、日本代表に対し花道をつくって日本代表に拍手をおくった。

そしてラグビー最大の魅力であると言われるものが「多様性」である。ポジションも多く、体の大きな選手、スピードのある選手、司令塔、繋ぎ役など、各々に求められるプレーは大きく異なる。相手を恐れず果敢にぶつかりに行くことが得意な選手もいれば、思慮深く状況を把握して、次の作戦を考えることが得意な選手もいる。各々が得意分野で全力を尽くす。

「自分に出来て他人に出来ないこと」と、「他人にできて自分にできないこと」があることは当然であり、「自分は人の協力を必要としており、自分自身も人から必要とされている」ということを全員が認識する。そしてそれぞれの強みを生かし、弱みを補いながらチーム全員でトライを目指し、前には投げられないボールを相手ゴールに向かって少しずつ運んでいく。

お互いを認め合うことが、目標達成に向かうことだということを、ラグビーの競技性そのものが明確に体現している。

外国人でも条件を満たせば、その国の代表に入れるように、ラグビーは生まれた場所の違いや肌の色の違いで区切りをつけない。観客もホーム、アウェーの区別なくごちゃまぜの座席で応援し、声援をおくる。個人の違いを認め合い、尊重し合うことこそが、私たちがこれから豊かに暮らし、世界中の幸せにつながることを、テレビの前で観戦しながら感じる時間となった。



## 国語以外のすべてのテストで「漢字指定」を廃止しました

生徒・保護者の皆様には、校内通級教室発行の9月22日付『Rainbow』でお知らせしましたが、六中では定期考査等におけるUD(ユニバーサルデザイン)化も進めています。

年度当初から試験問題のレイアウトやサイズ、フォント等を都立入試に合わせて、より見やすい方法で統一してきましたが、この2学期から定期テストも含め国語以外は解答の「漢字指定」を廃止しました。生徒の皆さんはひらがなで答えても良いし、書いた漢字が不安なときはふりがなを振れば、そのふりがなを優先して採点します。

大人でも「バラの花」がどんなものかよく知っていても、「薔薇」と書ける人は少ないものです。しかしそれは「バラを知らない」ということではありません。私たちはこのように知識や学びの本質を捉え直し、様々な見直しを進めています。さっそく先日の中間テストでは、今まで×や減点されていたような解答が○になり、生徒は「漢字」に縛られることなく安心して知識を発揮できるようになりました。もちろん、漢字については国語科が学習指導要領に則って適切に指導しています。

これからも六中は、生徒の知の力が思い切り発揮できる学校を目指します。

また、特にUD化に関わることは校内通級教室発行『Rainbow』に掲載していきます。  
『Rainbow』は全校向けのお便りですので、今後も是非ともご覧ください。(校長)

### 生徒の活躍の様子

#### ◆男子バスケットボール部

調布市大会 第3位

予選リーグ 六中 28 - 25 五中

六中 36 - 14 七中

決勝リーグ 六中 10 - 41 神代

六中 22 - 22 明大明治

#### ◆野球(部活動外)

世田谷南ボーイズ □□□□(2-3)

第35回 日本少年野球東日本選抜大会

東京都西支部 優勝

#### ◆バドミントン部

第63回調布市民体育祭

中1女子シングルス 1位 □□□□(1-2)

中2・3女子シングルス

1位 □□□□(2-4)

3位 □□□□(2-3)

中2・3女子ダブルス

1位 □□□□(3-2) □□□□(3-2)

3位 □□□□(2-1) □□□□(2-4)

★10月13日(金)の合唱コンクールに向けて、  
全学年、実行委員を中心に頑張っています!

### 数学ステップアップ教室が始まります!

毎年恒例の「数援隊」(地域の学習ボランティア)による数学ステップアップ教室を10月18日から月に1~2回開催します。すでに多くの生徒が希望しています。学びの場が増え嬉しいです。

### 10月の予定

10月	2日(月)	開校記念日 安全指導
	7日(土)	第二回英語検定
	13日(金)	合唱コンクール
	16日(月)	全校朝礼
	18日(水)	避難訓練
	20日(金)	進路説明会 第二回漢字検定
	21日(土)	学校公開 校内通級教室説明会
	23日(月)	振替休業日
	26日(木)	3年進路面談(始)
	27日(金)	1年高尾山フィールドワーク

1年高尾山フィールドワークは、明星大学和田薫教授と学生の皆さんとで動植物調査をしてきます